

「家裁の人」
の原作者

毛利甚八 少年院の子どもたちを語る

「最初の一步」を踏み出すために

毛利甚八さんは2003年より大分県の中津少年学院で篤志面接委員として活動しています。罪を犯した少年達にウクレレを教え、音の出たその瞬間をともに喜ぶのが役目であると書いていらっしゃる。ごく普通の少年達が少年院に至った家庭環境や社会的背景を柔らかな語り口でお話しいたします。



日時：2011年11月5日（土）15：30～17：30
（受付開始 15：15）

入場無料

会場：大分県労働福祉会館ソレイユ3階牡丹の間

大分市中央町4丁目2番5号（オアシスタワー東隣り） 097-533-1121

講師プロフィール もうり じんぱち
毛利 甚八さん

作家。1958年長崎県佐世保市生まれ。日大芸術学部卒。大学卒業後からフリーライターとなり、1987年から漫画「家裁の人」の原作を手がける。代表作に「家裁の人」（小学館）などの漫画原作作品のほか、ルポルタージュ「宮本常一を歩く」（上下巻・小学館）インタビュー集「裁判官のかたち」（現代人文社）など。近著に「少年院のかたち」（現代人文社）「白土三平伝 カムイ伝の真実」（小学館）がある。



「家裁の人」全15巻
毛利甚八原作・魚戸おさむ作画 ©小学館
連載終了から20年を経た現在も法廷漫画の名作として読み継がれている。裁判官や裁判所の理想のあり方を問う社会派の作品として何度もテレビドラマ化された。

NPO 法人子どもいじめ虐待相談センター・大分
BAPOO とは

子どもたちへのいじめや虐待を防止し、子どもたちが健やかに育ち暮らせる社会をめざす市民団体です。

毎週水曜日午後4時～7時に電話相談受付

相談電話 TEL097-535-1119

メール相談はHPにて随時受付 <http://bapoo.jp/>

毎月第1水曜日に研修をしています

（変更有り 相談電話にお問い合わせください）

主催 NPO法人子どもいじめ・虐待相談センター・大分

大分市中島西1-4-14 市民の権利ビル

お問い合わせ 097-535-0101 (安部)